

然らば如何にして市電の更生を計るべきやの問題であります。しかし此のみによつては前述の通り、更生の実を擧げることがは絶対に不可能であり、故に、より根本的な在の如き項目を実行することによつてのみ市電更生が実現され得るものと確信します。

- 一、公債一億円を本市経済へ移譲すること
- 一、鉄道省より損害補償金をとること
- 一、為替差損金を国庫より補償せしめること
- 一、電力自給により高價なる電力料を節減すること

以上の諸問題を解決するならば年額約一千万円程度の恒久財源が捻出されるのであります。従つて此等の案件解決を等閑に附して市電將來を決定的に悲觀することは、實に退嬰的であつて我々のとらざる所であります。此の意味に於て急速に本問題を解決し、全従業員の不安を除き以つて交通産業従業員としての使命を完ふせしむべきなりと信じ茲に潜越乍ら意見書を提出し御賛意を切望する次第であります。

昭和九年八月三十一日

以上